

World's Window

さあ、窓を開けて世界をのぞいてみようよ



Vol. 65

ベビーシャワー



世界の国々の地域や文化を紹介するコーナー「ワールズ・ウィンドウ」!
案内役は、国際交流員カレン・イートンさんです。

Hello!カレンです。先日、アメリカ人と日本人の友達と話をしていたら、途中で赤ちゃんの話になりました。そこで私とアメリカ人の友達は「ベビーシャワー」という習慣を日本人の友達に教えました。私の友達と同じようにこの習慣を聞いたことがない人もいるかもしれないですが、今回はこの「ベビーシャワー」の習慣について書こうと思います。

アメリカでもニュージーランドでも、出産の2週間前から1か月前には、友達が母親になるために「ベビーシャワー」というパーティーを開きます。それは親しい仲間と家族が集まって妊婦さんと新しく生まれてくる赤ちゃんをお祝いするパーティーです。基本的には妊婦さんとその女友達に限られるパーティーですが、最近は父親になる人もお祝いするため、男友達も一緒に集まることが多くなりました。

ほとんどのパーティーはホスト役となった友達の家で開かれ、ゲストがそれぞれ料理を持ち寄ります。また時々、ベビーシャワーのイベントを専門に扱うケーキ屋さんに注文することもあります。ケーキ屋さんに注文す



る物はたいてい、哺乳瓶やおしゃぶりやおむつなどの形をしたケーキまたはカップケーキのように面白くてかわいいものです。

色々なテーマを持ったパーティーを開くこともあります。例えば、ママシャワーというテーマで、ゲスト全員がシャツの下に枕を詰め込み妊娠9か月になりますし、妊娠している時に食べたくてたまらなかった食べ物を持ち寄ったりします。妊娠したことのない人は想像力を働かせて持っていきます。ベビーシャワーでは、しばしばくだらなくて、楽しくて、



△赤ちゃんグッズをかたどったケーキ



ムです。

しかし全般的に言えば、ベビーシャワーを行う主な理由は、産まれてくる赤ちゃんを単純にお祝いするとともに、先輩お母さんたちからアドバイスやサポートを妊婦さんにしてあげることなのです。

みんなは母親となる人や赤ちゃんのためにプレゼントを持っていきます。それは赤ちゃんの服、おもちゃ、おむつなどのような実用品でもいいし、手作りの物もいいのです。これから数か月間日持ちする友達の手づくり冷凍食品なども妊婦さんは喜びます。

「ベビーシャワー」の語源は、多分妊婦さんと生まれてくる赤ちゃんのために、愛情やサポートやプレゼントをシャワーのように贈ることから来ているのではないかでしょうか。いつどこでこの習慣が始まったのかは分かりませんが、ママになる前に友達の励ましやサポートを感じるとても素敵な方法・習慣だと思います。



△ベビーシャワーの贈り物